

ハグしちゃおう！ 2023

令和4年度 園長だより11号

2022年も、もうすぐ終わりです。今年こそはコロナが収束する・・・そんな期待があったわけですが、期待むなしく、やっぱりコロナ対策によってできなくなったことがあった1年になってしまいました。何より・・・今年2月、私自身が室蘭幼稚園でのコロナ感染1号になってしまったことが1番の・・・思い出です(涙)。

しかしながら！子ども達の園生活は3年目のコロナ生活の中で、緩やかではありますが変化していきました。私自身が感染者となってみてわかった事、感じた事も一杯ありました。相手の立場になってみるという事は簡単ではありません。子ども達同様に、やってみて、なってみての経験が大切だな・・・と感じました。人の優しさは物では計れませんが、気持ちの表し方や伝え方は勉強になりました。

感染してみて少し思考が変わり、行事というものの在り方も実施する方向で計画出来るようになりました。規模や形は以前とは違っても、まずはやる！と決めていくこう考えられるようになりました。

行事には2通りの形式があります。1つはご家族の方がいらっしゃる行事。参観日・運動会・発表会、ここが正念場でした！人数・広さ・時間・・・。課題は山盛りでしたが、まずは予定通り行えたこと、ホッとしています。ご家庭の皆様も幼稚園でどんなことをしているんだろう？と思っていちゃったと思います。コロナ前は1か月に1回自由参観日がありました。室蘭幼稚園にとって見てもらう事が1番知って頂けて、理解して頂ける貴重な時間でした。参観日が特別な日ではなく日常の中の時間だった事が私のお気に入りでした。見ていただく事の大切さを痛感する日々でした。その中で、運動会・発表会を実施できたことは本当に有難い事でした。

運動会・発表会という大きな行事は登場時間の何倍もの時間を練習や日々の活動の積み上げの中で発揮されるものです。会場の雰囲気やまだまだ左右される年齢の小さい子ども達がだんだん場所や空間が変わっても普段通りの成果を発揮できるようにします。そしてそこにお父さんやお母さんがいてくださって、だから頑張る！そんな姿に本当に感動します。子どもの成長を、行事を通して感じながら、授かった喜びを忘れないで頂きたいなと思います。

もう1つは園での子ども達だけの行事です。例えば小さな行事でも日本の風習などは大切にしたいものです。中でも誕生会はかなり前に1度廃止したことがあります。当時は誕生会にはおやつが出ていて、お友達をお祝いするというより「おかしの日」になっていたことは大きな課題でした。そして集会形式の行事が12回なくなると、全体でお話を聞く事がなかなか出来ない事態になっていました。誕生日はご家庭でお祝いするのがいいのでは？という思いと幼稚園という集団生活の中で育まれていくことの大切さをすごく考えた1年でした。翌年には復活し、近年まではご家族の方の参加行事でもありました。当日、園長とお弁当を食べる！なんてとっても懐かしく、とつても貴重で豊かな時間だった事が思い出されます。皆さん趣向を凝らしたお弁当で朝4時起き！なんてお母さんが続出でした(笑)。行事の在り方は盛大なのがいいのではなく、何を目的とするかです。一緒に食べたお弁当の時間は貴重な交流でした！楽しいという気持ちの向こうに何を願って何を目標に計画するかです。

そして・・・母の会があった頃を思い出します。ちょっと揉め事が起きやすい会(失礼！)ですが、私が新人の頃は役員さんと飲み会もあって一緒に飲んだり踊ったり！そこで交わす時間、大好きでした！近年は、こういう事がコロナに関係なくモラハラ・パワハラ？等もあり、出来なくなって・・・残念だなと感じる一方で、こういう交流を求めない世代とどう交流するか？を企んでいます(笑)！

2023年はそんなことを一生懸命考えながら、向かっていきたいと思っています。

新園舎には「認定こども園むろらんようちえん」の文字が設置されました。ブログにも書きましたが、いわゆる障がい児さんとして幼稚園生活を送り、卒園してくれた子ども達4人の愛に満ちた文字が並びました。車いす、ずりバイで幼稚園生活を過ごした肢体不自由児2名とダウン症、自閉症という病名の中で生きている子ども達です。彼らの生きざまと親御さんの力に勝るものなんてない！と思っています。彼らが生まれてから浴びた卑劣な言葉・視線・態度！「おまえら許さないぞー！」(適切な日本語じゃなくてすみません！)と、思いながら何もしてあげられなかった自分の罪滅ぼし・・・みたいな気持ちで依頼したのですが・・・本当に感動で一杯です。毎日あの文字を見て心をリセットして園の仕事が出来る事は本当に幸せです。幸せな事だとみんなに思っていて欲しいです。当時、悪気はなかったと思うのですが、彼らがいる中で「公平」という基準でご意見を頂いた時が本当に残念でした。

先日、あるTV番組で「無料という名の下で使っている無駄な時間の使い方を考える」というお話がありました。有料の時は本当に必要な物か必要な事を考えて決断し、時間とお金を使うが、無料というコンテンツのせいで簡単に没頭したり、簡単に利用している時間は本当に必要なか？もったいない時間ではないのか？考えるべきだという意見でした。本当にそうだな～と思いながら、私、無料って響き大好きだな・・・なんて(笑)。1番に思いつくのはやはりネット関係ですね。LINE・・・有料なら使いますか？私は使用しないと思います。Twitterの文字が無制限になる？もはやつぶやきではない！というコメントに共感。他にも無料の物があふれています。「無料」と「時間」この関係、実に興味深いテーマでした。

さて来年、私はうさぎ年の年女！還暦！未来に向けて楽しみが一杯です！本当はスキーを復活したいところですが・・・家族の反対に合いそうなので・・・まずは年末、脳ドッグから！無料と時間を考えつつ、年金はいつからもらえる？なんて本を読みながらですけどね(笑)

年末年始は日本の素晴らしい慣習に触れるいい機会が沢山あります。丁寧な挨拶・丁寧な所作で、良い新年をお迎え下さい。素敵な時間が一杯の1年になりますように！

2022年ありがとうございました！！
2023年もよろしく願いいたします。
さあ！みんなハグしちゃおう！

室蘭幼稚園 園長 小倉真弓美